

## 貿易救済セミナー

### 「アンチ・ダンピング措置等の効果的な活用に向けて」

- ・ 日時：2017年11月8日（水）13:00-16:00
- ・ 場所：三田共用会議所（東京都港区三田2-1-8 TEL 03-3455-7591）
- ・ 開催言語：日本語、英語（同時通訳あり）

近年、過剰設備を背景とした不当な安値輸出が増加する中で、公正な競争環境の回復に向けたアンチ・ダンピング措置等の活用が世界的に増えています。

本セミナーでは、我が国に加え、WTO事務局、米国・EU・豪州の政府・産業界等から講演者・パネリストを招き、アンチ・ダンピング措置等、貿易救済措置の最近の動向、活用の円滑化に向けた取組や適時の措置活用の有効性について、各国の発動事例を交えつつ議論します。

2017年11月8日（水）13:00-16:00

13:00-13:10 開会挨拶

石川正樹（経済産業省貿易経済協力局長）

13:10-13:30 セッション1：貿易救済措置の概要

プレゼンテーション「貿易救済措置の概要及び最近の動向（仮）」

<スピーカー> Ms. Judith Czako（WTOルール部主席法務官）

13:30-14:00 セッション2：貿易救済措置の活用に向けた政策的な取組

プレゼンテーション1「日本における制度改正及び運用面の改善について（仮）」

<スピーカー> 寺西規子（貿易経済協力局貿易管理部特殊関税等調査室長）

プレゼンテーション2「豪州における中小企業支援措置の取組について（仮）」

<スピーカー> Mr. Dale Seymour（オーストラリア連邦産業・イノベーション・科学省  
アンチ・ダンピング委員会委員長）

14:00-14:40 セッション3：貿易救済措置の活用における産業団体の役割

プレゼンテーション1「貿易救済措置の活用におけるEU産業団体の役割について（仮）」

<スピーカー> Ms. Servet Gören（欧州化学工業連盟(CEFIC)産業政策局貿易政策課長）

プレゼンテーション2「貿易救済措置の活用における米国産業団体の役割について（仮）」

<スピーカー> Mr. Matt Meenan（米国アルミニウム協会広報部長）

14:40-14:55 休憩

14:55-16:00 パネルディスカッション / Q&A

<モデレーター／パネリスト>

- ・川瀬剛志（上智大学法学部教授）

<パネリスト>

- ・欧州 Ms. Servet Gören（欧州化学工業連盟 (CEFIC) 産業政策局貿易政策課長）
- ・米国 Mr. Matt Meenan（米国アルミニウム協会広報部長）
- ・日本 藤井康次郎（西村あさひ法律事務所弁護士）
- ・日本 寺西規子（貿易経済協力局貿易管理部特殊関税等調査室長）

**お申し込み**

11月2日（木）12:00 までに、以下の項目を、[trade\\_remedy2017seminar@meti.go.jp](mailto:trade_remedy2017seminar@meti.go.jp) 宛にご連絡いただきますようお願いいたします。

<11月8日（水）貿易救済セミナーご出席登録>

※ご出席者全員について、以下の1～4をご記載下さい。

1. お名前
2. ご所属
3. お役職
4. メールアドレス

<連絡先>

経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部  
特殊関税等調査室

電話：03-3501-3462 / FAX：03-3501-0992

E-mail：[trade\\_remedy2017seminar@meti.go.jp](mailto:trade_remedy2017seminar@meti.go.jp)

（担当） 山崎、神園、小松